

事業所における自己評価結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		規定に基づき行っている。
	② 職員の配置数は適切である	○		基準以上に配置している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		入口等、多少の段差があるが、子ども達が安全に歩行し、過ごせるよう配慮している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPで公開している。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は実施していない。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部研修、内部研修とも積極的に取り組んでいる。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		定期的モニタリングを行い、個々の様子を把握した上で、職員間で支援会議を行い、支援計画を作成している。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○	個々に有効なアセスメントツールを検討し進めている。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員で話し合い、立案している。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個々に応じて毎日工夫している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		子どもの状況を随時話し合い、計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日行っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日記録を取り、支援方法を話し合っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		随時連携を取っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			現在、対象者がいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			現在、対象者がいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連携を取っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		熊本県こども総合療育センターに研修を年間を通して定期的実施して貰い、助言、指導を受けている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		積極的に参加し、連携を図っている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の連絡帳、電話連絡、面談にて保護者と個々の様子を共有している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		今年度はコロナ感染防止の為、全体的な支援は難しいが、個別で家族支援を行っている。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳、電話連絡、送迎の際等常に対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度はコロナ感染防止の為、保護者会等は行っていない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	定期的な会報は発行していない。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		十分配慮を行っている。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		職員には周知しているが、保護者には不十分。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	現在、対象はいない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		記録を取る事で、子ども達が安全に過ごせるよう職員間で共通認識している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	現在、対象者はいない。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

保護者等数（児童数 29）

回収数 29

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26			3	利用中に見たことが無い。	コロナが落ち着いた状態になれば、保護者参観を行う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19			10	利用中に見たことが無い。	コロナが落ち着いた状態になれば、保護者参観を行う。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	3		5	利用中に見たことが無い。	コロナが落ち着いた状態になれば、保護者参観を行う。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	2		7	利用中に見たことが無い。	コロナが落ち着いた状態になれば、保護者参観を行う。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27	2				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	2		3		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	1		1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1		4	(無回答→1)	
	⑨	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	1	1	5		
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1		2		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25			4		

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	15	4		10		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	4			連絡帳にその日の活動や様子等細かく教えて貰えるので家での復習できたり、共通認識でき助かっている。	今後も継続します。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	1		2	定期的に個別で面談したり、日頃のちょっとした困り事は連絡帳で助言して貰い助かっている。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	9	8	5	今年はコロナだったので仕方ないと思いますが、保護者の方と情報交換してみたいです。	コロナ終息後取り組みます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	2		3		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1		3		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	3		11		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1		5		
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	2	2	12	
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2		15	(無回答→1)	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1	1	1	家に帰ると「楽しかったー」と言ってます。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	26	1		2	大満足です。支援して頂ける場所、相談ができる場所があると言うだけで親は助けられます。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)【放課後等デイサービス】

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名こども発達支援センターどーなつ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			規定に基づき行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			規定に基づき行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		入り口等、多少の段差はあるが、子ども達が安全に歩行し、過ごせるよう配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			HPにて公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者評価はしていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			外部研修、内部研修とも積極的に取り組んでいる。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的にモニタリングを行い、個々の様子を把握した上で、職員間で支援会議を行い、支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員で話し合い、立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			個々に応じて毎日工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			子どもの状況を随時話し合い、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎朝行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			毎日行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日記録を取り、支援方法を話し合っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携は随時行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、対象者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			随時行い、必要に応じて話し合いを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			熊本県こども総合療育センターに研修を年間を通して定期的に実施して貰い、助言、指導を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳、電話連絡にて日頃から個々の様子を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			コロナの感染防止に努めながら、必要に応じて支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳、電話連絡、送迎の際など、常に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度はコロナ感染防止の為、保護者会等は開催していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	定期的な会報は発行していない。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員には周知しているが、保護者には不十分。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、対象者がいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録を取る事で、子ども達が安全に過ごせるよう、職員間で共通認識している。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

保護者等数(児童数 23) 回収数 23 (割合 100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	4			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	6		すみません。正直、数も専門性も分かりません。	コロナ終息後、保護者参観や研修会を実施します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	6	2	(無回答→3)	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	3			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	5	2	活動内容を知らない。 (無回答→1)	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	11	4	(無回答→1)	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22		1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	13	5	自分が都合で参加できていない。	コロナが終息したら取り組みます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	6			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	5			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	8	6	(無回答→1)	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	3			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	6	4		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	16			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	8	1		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	4	1		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあらお

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		
	② 職員の配置数は適切である	○		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		大きな段差は無いが、利用者の状態に合わせて対応している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は実施していない。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		コロナの影響で、外部研修はリモートでのみ実施している。内部研修は都度行っている。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者に家庭の様子をモニタリングし、ご家庭での様子を聞いている。それをもとに事業所での様子や課題等を加味して職員間で話し合い、保護者と面談して支援計画を作成している。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		子どもの様子を観察し、柔軟な対応をしている。

16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		子どもの状況を随時話し合い、計画を作成している。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日朝礼にて行っている。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日朝礼にて行っている。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回記録を取り、朝礼、終礼にて話し合いを行っている。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連携を取っている。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連携を取っている。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		有明圏域の児童発達支援センターと連携し、定期的にこども総合療育センターの支援及び研修を受けている。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の連絡帳、電話連絡、面談にて保護者と話し合いを行っている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言等を行っている	○		随時相談を受け付け、助言や支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度はコロナの影響で、保護者会等は行えてない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	定期的な会報は発行していない。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		十分配慮を行っている。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		職員には周知しているが、保護者には不十分。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	対象者がいない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している			身体拘束は行っていない。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあらか 保護者等数（児童数30） 回収数 30 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1		5	活動に合わせてスペースが区切っており、良いと思います。十分確保されています。	継続します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24			6	先生方が多いので一人に対して手厚く対応して貰い有難いです。 職員が役割分担されていて子どもが分かり易そうです。	継続します。
	③	生活空間は、本人に分り易い構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	1	1	2	写真や絵などで子どもに分かり易い空間になっていると思います。	継続します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	1		3	持ち物などの配置もされており綺麗だった。	継続します。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30				子どもの苦手な事を見つけて、報告や指導をして頂いています。 子どもの様子をしっかり見られて計画されていると感じます。 悩んでいる事や希望を取り入れて計画を作成して貰っています。	継続します。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28			2	子どもにはもちろん、保護者にも分かり易い内容だと思います。	継続します。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29			1	連絡帳に詳しく様子を書いて頂いているので、計画に沿って行われていると感じます。	継続します。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27			3	様々な活動を取り組まれていると思います。 成長や状況に合わせてプログラムが変わって良いと思います。	継続します。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16	2	1	11		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	1		1	詳しく教えて頂きました。	継続します。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29			1	詳しく教えて頂きました。	継続します。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	16	7		7		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	1		1	毎回連絡帳にその日の事を詳しく書いてあるので状況が良く分かってすごく有難いです。 詳しく連絡帳に書いて頂いているので理解できます。	継続します。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	2			連絡帳にも「褒める」事が良く書かれていますので、自宅でも取り入れています。 家での対応方法を教えて貰いました。 面談を通して行われている。	継続します。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	8	6	9	保護者同士の連携はコロナ禍の影響か、取れていないように思います。	コロナの終息後、前向きに検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28	1		1	曜日の変更のお願いなど早急に対応して貰いました。 些細な悩みや相談にいつも的確にアドバイスを頂けます。	継続します。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30				連絡帳にて情報伝達出来ています。 いつも細かく教えて頂いています。	継続します。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	4	1	12	十分注意されていると思います。	継続します。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29			1		

非常時等の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	3	1	12		
	⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4		17		
満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	28	1		1	<p>毎回楽しそうに通っています。</p> <p>すごく楽しみにしています。一日にあった事を話してくれます。</p> <p>一度も嫌がる様子も無くニコニコで行ってます。</p> <p>楽しみにしている様子で「大好き」と話してくれました。</p>	現状維持に努めます。
	⑬	事業所の支援に満足しているか	30				<p>会話やコミュニケーション力が上手になったと思うのでとても満足しています。</p> <p>相談にも応じてくれるので大変お世話になっています。</p> <p>とても満足しています。</p> <p>とても感謝しています。</p>	継続します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)【放課後等デイサービス】

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名こども発達支援センターどーなつあらお

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		多少の段差はあるが、利用者の歩行に支障がないように努めている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPIにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価はしていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍で、外部研修はリモートでのみ実施している。内部研修は積極的に取り組んでいる。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者に家庭の様子をモニタリングし、ご家庭での様子を聞いている。それをもとに事業所での様子や課題等を加味して職員間で話し合い、保護者と面談して支援計画を作成している。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個々に有効なアセスメントツールを検討し進めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で話し合い、立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの状況により柔軟な対応をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況を随時話し合い、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を取り、支援方法を話し合っている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携は随時行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			随時行い、必要に応じて話し合いを行って。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		対象児がない。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			有明圏域の児童発達支援センターと連携し、定期的にこども総合療育センターの支援及び研修を受けている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
		㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
		㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今年度はコロナの影響で、保護者会等は行えてない。
		㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
		㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	定期的な会報は発行していない。
		㉟	個人情報に十分注意しているか	○			配慮している。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員には周知しているが、保護者には不十分。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあらお

保護者等数(児童数22) 回収数22 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2	1	事業所内の様子は分からないので何も言えません。	コロナが終息したら何らかの対応を検討します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3	2		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	5	3		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	21	1			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	9	5		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	3			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	2			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	7	3		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	4			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	7	2		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	21	1			
非常時等の	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	3	4		

対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	9	3		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	2	1	利用を嫌がった事はありません。	今後も支持されるよう努めます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	3		いつも細かく指導、助言して頂いた、感謝しています。	今後も支持されるよう努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。